

スポーツカーに乗ろうと思

III. SUSPENSION

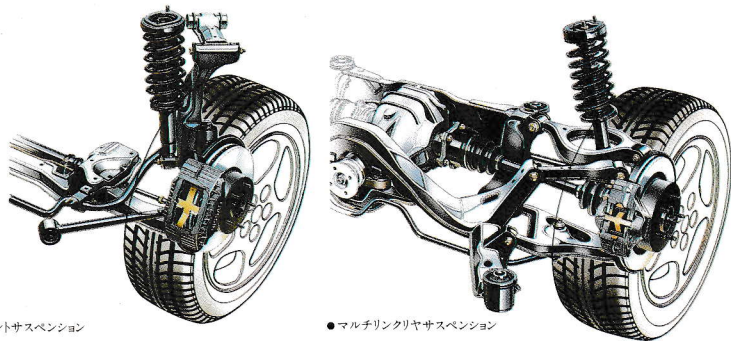
スポーツカーのシャシーは、コーナリングの限界能力を高め、同時に限界域での確実なコントロール性を維持することが必要であると考えた。そこで路面の凹凸にも進路を乱されないスタビリティを確保し、激しいコーナリングやブレーキング時にも姿勢変化を最小に抑えるといった要素も重視した。さらには1990年代を見据えたスポーツカーとしての快適な乗り心地を考慮し、我々は新開発の4輪マルチリンクサスペンションを採用した。

III-1. FRONT SUSPENSION

フロントサスペンションは、アッパーリンクとキングピン軸を連結するサードリンクを加えてマルチリンク化を図り、同時にアッパーリンクをハイマウント&ツイステッドタイプとした。その結果、高度な高速安定性を実現。また転舵時にもタイヤのコーナリングパワーとトラクションを路面に確実に伝える旋回性能と、急制動時にもノーズダイブを起こさない制動安定性も実現させている。

III-2. REAR SUSPENSION

エンジンパワーの増大にともない、既に高い評価を得ているマルチリンクの剛性を大幅に高めた。ダブルアッパーリンク、スラント配置のAアーム、ラテラルリンクから構成され、理想的なタイヤの動きを生み出す。結果としては、直進、転舵時を問わず、加減速、制動によるボディの動きを安定させ、スタビリティを確保。走行安定性と、乗り心地を両立させながら、大パワーを確実に路面に伝えることができた。

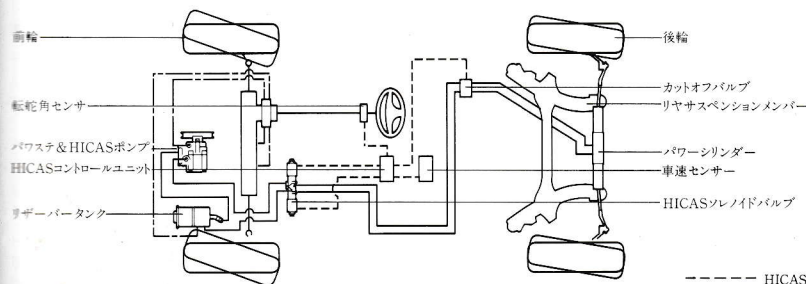


●マルチリンクフロントサスペンション

●マルチリンクリアサスペンション

III-3. SUPER HICAS

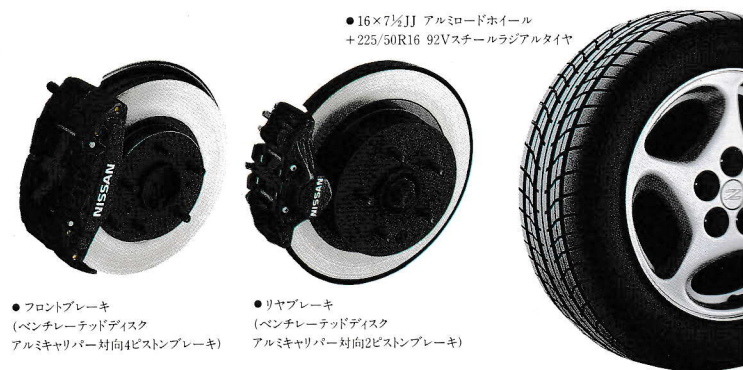
VG30DETT車の後輪操舵システムには、位相反転制御方式のSUPER HICASを新採用した。その特長は、①ステアリングの切り始めは後輪を前輪と逆位相に一瞬操舵して車体をインに向け、その後素早く同位相に反転させるため過渡特性を向上、安定して向きを変える②操舵角、操舵角速度、操舵角加速度に応じて最適に後輪操舵する③操舵パターンを車速に応じた制御方式とし、中低速では応答性、高速では安定性を向上させることである。これらにより、高速コーナリングで思い通りのラインを描き、レーンチェンジも安定して素早くできる。



●SUPER HICASシステム構成図

IV. STEERING/BRAKES/WHEELS

エンジンパワーが強大であるほど、シャシーの性能が上がるほど、レベルの高い操作系が必要である。そこでZ32では●ラック&ピニオン式の電子制御ツインオリフィス車速感応パワーステアリングを搭載●アルミキャリパー対向ピストンによるディスクブレーキを4輪すべてに採用。フロントには対向4ピストンブレーキを搭載。●4WAS(4輪アンチスキッドブレーキシステム)を装備●前後輪とも225/50R16 92Vの高性能スチールラジアルタイヤを採用●衝撃を分散しやすい5本スポーク構造の16×7½JJ アルミロードホイールの採用などでその課題をクリアしている。

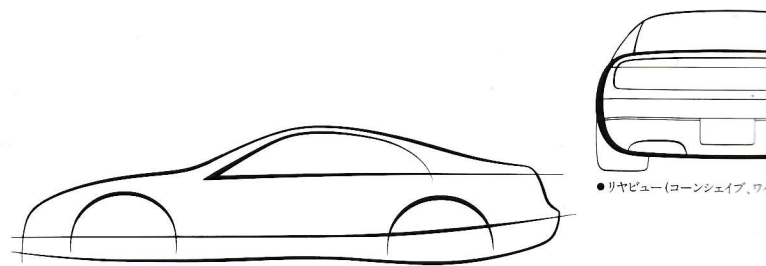


V. BODY

性能を損なわない軽量化と、耐久性、安全性・ハンドリング・遮音・防振のための高剛性と相反する課題を妥協なく具現化することを目標に●コンピューターによる徹底した車体解生まれた合理的なボディ構造●効果的にエネルギーを吸収する高い衝突安全性●最適な複合素材で構成された軽量高剛性のボディ●防錆性能に極めて優れた新デ採用による信頼性の高いボディとしている。また塗装にも充分な配慮を行い、高い外観品質光輝塗装では、従来のメタリック塗料と異なるマイカ(雲母)を光輝材に使った、パール塗

VI. EXTERIOR

Z32ではこれまでのシルエットにとらわれず、運動性能の高さを表現する新しい形をめざし、全くのゼロからデザインを開始した。そして生まれたのが●キャビンフォワード●ショート&タイトオーバーハング●ワイド&ロープロポーション●コーンシェイプなどを取り入れた斬新なフォルムである。また空気抵抗についても、空気とともに揚力係数(C_L)を低減させ、高速域での操縦安定性を飛躍的に向上させた。



●サイドビュー(キャビンフォワード、ショートオーバーハング、アーチ型サイドウィンドウ)

VII. INTERIOR

最適なポジションを確保し、常にクルマと同化することがスポーツカーの運転のしやすさで快適性である我々は考える。そこでZ32では適度なタイト感と心地よい解放感の両立によりコックピットフォルムをインテリア・コンセプトとした。身体の部位にジャストフィットさせるためドライバーズシートには7項目のコントロール機能を持たせ、デュアルシートリフター、シヤックレストリクライニングは、パワー(電動)コントロールによる無段階調節式とした。さらに空間のためにオートエアコン、AM/FMマルチ電子チューナー・カセット搭載4スピーカー標準装備。BOSEサウンドシステムをメーカーオプションで設定している。